

日本ユーラシア協会とは
旧ソ連邦に住む諸国民
との相互理解と友好を
進める(旧)日ソ協会
の統一した名称



НЕТ ВОЙНЕ!

日本とユーラシア
Япония и Евразия
愛知版 NO.677

HP: <https://eurasia-aichi.beet.jp>

ニュース、投稿は下記へ
〒461-0004
名古屋市東区葵1-22-26
日本ユーラシア協会愛知県連合会
電話 052-508-4368
Mail: eurasia_aichi@yahoo.co.jp

春のシャシリクパーティ 報告

事務局員 本多 まゆみ

4月5日（日）は風もなし、雨の心配もなし、春らんまんの日曜日になりました。ほぼ1ヶ月の準備で、10人の会員とその家族、友人たちの総勢21人。ウズベキスタンからの留学生たちが、羊肉、牛肉を買い出し味つけ、焼きを担ってくれる、シャシリクパーティには絶好の日よりとなりました。

会場の岐阜県海津市海津町の民泊の広い庭。名鉄勝幡（しょばた）駅から送迎バスを仕立て、会場到着時にはすでに炭もおこされている。食材は持ち込みで、道具類はレンタルできるのも、この会場を選んだ理由です。

Шашлык（シャシリク）は、ロシアやユーラシア圏の肉食文化の人々が大好きな、野外で大きく切った味付け肉を鉄串に刺して焼いて食べるもの。鉄串も用意してもらったが、今回は使わず、焼き網に肉を並べじっくり焼く。肉は専門肉屋で彼らが買ってきて、コーラ(炭酸)で柔らかくし、オリーブオイル、塩コショウや一味唐辛子でシンプルに味付けしたもの。焼き上がったら、そのまま食べる。日本の焼肉のように、タレなどにかからめたりしない。

室内では、ボルシチの仕込みは、中山さん。親族が育てたビーツがたっぷり、その出来上がりは、調理人が舞い上がるほどの美味しさで、すぐに食べ尽くしました。



ここで参加者の声を。

ロシア語講座受講生A氏「いやあ、楽しいユーラシア交流会ですね。お肉美味しい。ボルシチもおいしくって。私と友人は泊まりましてね、おもしろかった」

会員の友人B子さん「どんな集まりかよくわからないが、バーベキューに惹かれて、着いてきましたら、羊肉もボルシチもワイン、ウォッカみな美味しかった。楽しかった」

小学4年生C君「ウズベキスタンを調べてきたよ。羊肉の味付けが美味しかった。（会場の庭に）木彫りの熊があったの知ってる？」

C君は、肉を焼く彼らにウズベキスタンの言葉であいさつしました。

Assalomu alaykum !

（アッサローム アライクム）

パン、いちご、チーズ、茹で野菜、お菓子、お茶や水などたくさんの、差し入れとカンパありがとうございます。



雑談ユーラシア あれこれ（第2回）

副会長 市橋 克哉

Москва, 117 321 ул. Академика Капицы, д.26, корп.1, кв.154
モスクワ 117 321 カピッツァ学士院会員通り 26番 第1棟 154号

これは、40年近く前、わたしが家族4人(わたし、妻、長女(4歳)および次女(1歳))で住んでいたソ連科学アカデミーの外国人研究者用アパートの住所です。当時、日本人家族3世帯を含め、社会主義諸国、第三世界諸国、そして、資本主義諸国から来た人種も民族も異なる研究者が仲良く生活していました。インド人研究者の住居がある階は、おいしいカレーのにおいであふれていましたし、シリア、イエメン等中東諸国の研究者の住居からは、コーラン(?)の読経が聞こえていました。

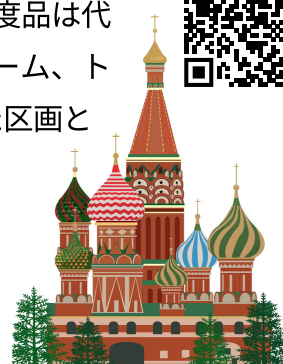
面白半分で、YouTubeの「検索欄」にこの住所を打ち込んでみたところ、でてくるわ、でてくるわ、わたしのアパートを撮ったYouTube動画があるではないですか。たとえば、《Москва. Улица Академика Капицы 1х (2017)》では、0:34あたりから画面左にわたしのアパートが登場します(22階建ての白とだいたいの色のツートンカラーの建物、わたしは17階に住んでいました)。わたしが住んでいた当時は、開通間もない地下鉄カニコヴォ駅(Станция метро Каньково)から徒歩数分の新興住宅地にある新築アパートでした。YouTubeをみると、外観は一応健在なことが確認できます。



ただ、この40年近くは、このアパートにとっても波瀾万丈の年月であったことは間違いありません。ソ連邦崩壊と90年代の「野蛮な資本主義」(Дикий капитализм)は、容赦なく科学アカデミーを襲い、科学アカデミーは、当時複数もっていた外国人研究者用アパートを含む多くの福利厚生施設を民間に売却せざるをえませんでした。わたしが住んでいたアパートも、第2棟と第3棟は、民間に売却されてしまい、今では賃貸マンションとなっています。それでも、わたしが住んでいた第1棟は、今も科学アカデミーが所有しており、なんとか研究者用アパートとして使われているようです。「どっこい生きている、よく頑張った」と、YouTube画面に向かって声をかけたくくなります。

もう一つ驚いたのは、民間に売却された棟の方です。不動産屋による賃貸マンションの広告として、賃貸物件の内部が詳細に録画されYouTubeにアップされているのです。《Аренда 1 комнатной квартиры ул. Академика Капицы 26 к3》をみると、賃貸に出されている第3棟8階の区画の内部が詳細に撮られています。わたしにとって、このYouTube動画は、今なおユーラシア諸国の人々が大みそかにみる定番ソ連映画

「運命の皮肉があるいは整いましたか」(Ирония судьбы, или С лёгким паром!)を彷彿させ、郷愁をかきたてるものです。さすがに調度品は代わっていますが、リビング、ダイニングキッチン、バスルーム、トイレ、ベッドルーム、バルコニー、どれもわたしが住んでいた区画と寸分たがわないものです。アパートと区画という「ミクロな世界」を撮った動画をみながら、ソ連崩壊と90年代を経て「断絶したもの」と「連続するもの」は何か、その関係性は何か、わたしは思いをはせています。



カザフスタンを訪問して⑩ だれが教育を引き受けるのか 会員 白村 直也

今回のカザフスタン行きでは、現在、学校の教育がどのような状況にあるのかについて見聞きし、感じたことをここで書いてきた。教育省や学校、支援の現場を訪ねるなかで、制度の説明を受けるだけでなく、日々の教育がどのように成り立っているのかを、自分の目で確かめたいと思ったからである。

教育省では、インクルーシブ教育を重視する方針や将来像が語られた。障害のある子どもに限らず、学習や生活に困難を抱えるさまざまな子どもを学校の中で支えていこうとする姿勢からは、国としての責任を果たそうとする意志が感じられた。

一方で、学校や支援機関を訪れると、そこには日々の現実があった。教員や専門職の不足、支援を待つ家庭の不安、それでも目の前の子どもと向き合おうとする人たちの姿。制度があっても、それを支える人がいなければ教育は成り立たない。その中で、責任は知らず知らずのうちに、学校や家庭へと重くのしかかっていく。

寄宿制学校で見た光景も、心に残っている。学ぶことと暮らすことが自然につながり、家庭だけでは抱えきれない部分を、学校が、そして社会が引き受けていた。寄宿制はときに古い仕組みとして語られるが、そこには「社会が責任を分かち合う」という一つの形があるように思えた。

ソ連の教育を今一度振り返り、良いところは引き継ぎ、修正すべきところは修正する。海外の取り組みを参考にしつつ、カザフスタンに深く根付く教育のあり方を考える時期にきているのだろう。それは同時に、子どもを支える責任を、国が、学校が、家庭が、そして社会がどのように引き受けていくのかを問い直すことでもある。

そして2026年4月、私は再びカザフスタンを訪れる。今度は教育にとどまらず、子どもをはじめとする人々の暮らしを、社会福祉の側面から見つめるためである。学校の外に広がる日常の中で、この問いがどのように受け止められているのかを、もう一度、現地で確かめたいと思っている。



ロシア語検定試験対策講座のご案内

今年も5月31日にロシア語能力検定試験（3・4級のみ）が行われます。これに備えてロシア語検定試験対策講座を開きますのでぜひご参加ください。4級レベルでは文法の徹底復習を、そして3級レベルではリスニングの練習に特に重点を置いて、ベテランの講師が指導します。

試験の直前にポイントを押さえた授業を受けて合格を目指しましょう！

日 時：5月10日（日）

午前10時～12時 4級受験クラス（講師 難波忠清）

午後1時～3時 3級受験クラス（講師 山崎タチアナ）

場 所：愛知民主会館 三階 ロシア語教室

受講料：愛知県連ロシア語講座の受講生は（一クラス受講につき）1,000円、
それ以外の方は2,000円

お申し込みはこちらまで：

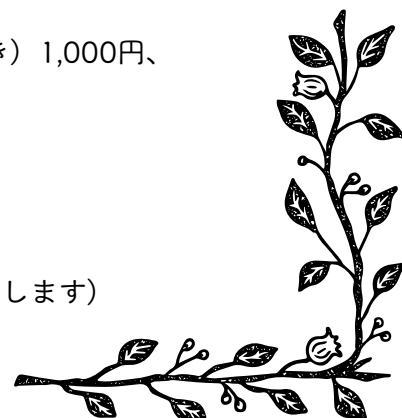
日本ユーラシア協会愛知県連事務所

TEL：052-508-4368

mail：kokoshka2011@gmail.com（できるだけメールでお願いします）

お申し込み締め切り：5月2日（土）午後5時

＊受講申し込みが2名以上で開講します。



第71回 愛知県連総会のお知らせ 理事長代行 中山 顕

来たる6月7日に第71回愛知県連総会を行います。この1年、愛知県連は、未だ終わりの見えないロシア・ウクライナ戦争やアメリカによる中東、南米での軍事力行使など、世界の平和が崩れていくなか、ユーラシア協会の基本原則である平和・人権・民主主義を掲げ、ロシア語講座をはじめとし、ロシア兵士墓地慰霊祭、ユーラシアフェスティバルなどの様々な活動を行なってきました。

当日は13時から総会記念の講演を行います。講演は「幾つのふるさと（ことばの空間）」と題して、長年、当地でロシア語教育に携わってこられた山崎タチアナさんのお話をうかがいます。

講演後、休憩をはさみ14時15分から総会を行います。向こう1年の活動をどのように進めるのか、各担当がまとめた方針案（5月号に掲載予定）をもとに自由に話し合いたいと思います。

出席のご連絡は、同封した返信用はがきに必要事項を記載のうえ切手を貼って投函していただくか、同内容を記載したFaxを事務所宛に送信していただくか、もしくは下記のQRコードから「愛知県連総会申込ページ」にアクセスして連絡をお願いいたします。

特に出席できない方は返信欄を通じてご意見や近況報告をお寄せいただきますようお願いいたします。

また、今回はZoomによるオンライン配信も予定しております。ご希望する方は、その旨も併せてお知らせください（後日ご案内をさせていただくためにご自身のメールアドレスを必ず記載してください）。

講演が始まる前、12時からロシア人シェフによる本場仕込みのピロシキを販売します。ご購入予定の方は返信用はがきに購入予定数を記入して提出をお願いします。5月27日（水）事務所必着。

総会は、6月7日（日）13時00分～16時00分（ピロシキ販売は12時00分から）民主会館2階ホールで行います。

たくさんの会員の皆様方のご出席をお待ちしております。

